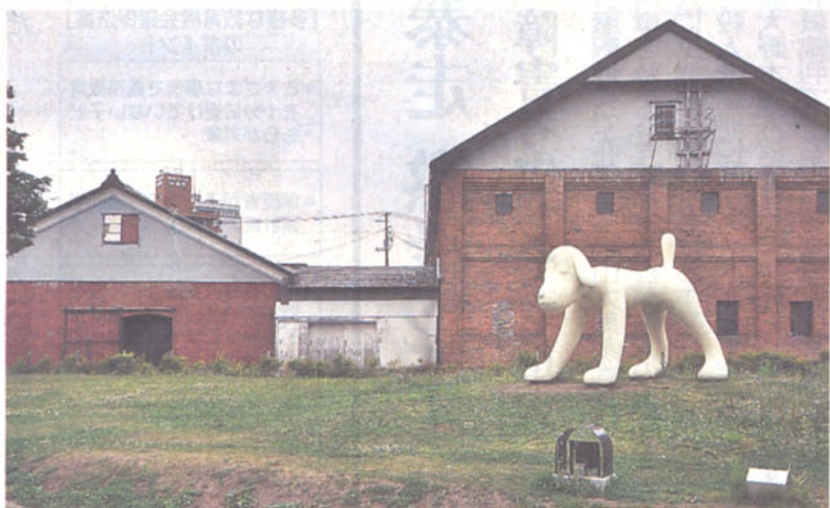


県内2カ所目「恋人の聖地」

吉野緑地（弘前）選定

NPO、市長に銘板授与



「恋人の聖地」に選ばれた弘前市の吉野町緑地。奥の建物は吉井酒造煉瓦倉庫。27日

NPO法人・地域活性化支援センター（静岡市）が全国から選定する「恋人の聖地」に弘前市が申請していた「レトロモタンの街・弘前 吉野緑地」が選ばれ、



27日、都内で銘板の授与式が行われた。公共性があり、恋人たちがプロポーズをするのにふさわしいロマンチックなスポットが選ばれており、県内では五所川原市の立佞武多広場に次いで2カ所目。（藤本耕一郎）

同センターは少子化対策と地域活性化への貢献活動の一環として聖地選定を行っている。授与式には葛西憲之市長が出席し、ファッ

ションデザイナーの桂由美さんから銘板を受け取った。

同緑地は中央弘前駅近くにある約6200平方メートルの緑地で、弘前市は今夏に

桂由美さん（前列右）から「恋人の聖地」の銘板を受け取る葛西市長。27日、都内

銘板を取り付ける予定。葛西市長は取材に「市民の思い出の詰まった場所が『聖地』として認められた意義は大きい。今後は（カップルの）2人がより接近できるようなベンチなども設置していきたい」と語っ

た。このほか企業や団体を対象とする「恋人の聖地サテライト」の銘板授与も行われた。本県からは八戸市の結婚式場「ノートルタム八戸」が選ばれ、藤井奨支配人が銘板を受け取った。